



2024年3月1日 発行
ひらお保育園 つぼみ組

今年の冬は寒暖差がありましたね。先月は雪が降り思わぬ雪遊びができました！！そして春一番の強い風が吹いたかと思うとまた寒さが戻ってきたり・・・そろそろ暖かい日差しの春が待ち遠しいですね。

先月は節分がありました。自分たちでなぐり描きをして作った鬼のお面を付けて新聞紙豆で豆まきをしました。怖い？！可愛い？赤鬼を的にして投げる練習をして張り切っていた子ども達でしたが・・・デッキに年長さんの鬼が来ると泣いてしまう子・驚いて止まってしまう子・頑張っ豆を投げている子と反応は様々でしたがみんな頑張り、無事に“鬼退治”をすることができましたよ！！

今月はひな祭りもありますね。子どもたちの足型で作ったお雛様とお内裏様。5月にこいのぼりを足型で作った時よりも大きくなっているように感じました。子どもたちの可愛い雛人形をぜひお家でも飾ってみて下さいね。

早いものでつぼみ組での生活も残りわずかとなりました。入園当初はゴロゴロしたり、ハイハイしたりとまだ赤ちゃんだったつぼみ組の子どもたち。知らない環境で、初めてお母さん・お父さんと離れて過ごす園生活に不安いっぱい泣いていましたね。そんなつぼみ組の子どもたちも今では沢山の笑顔を見せてくれて毎日楽しんで過ごしています。

最近では周囲への興味もどんどん広がり、友だちへの関心や興味も出てきて関わりも増えています。お友だちと笑い合ったり、同じことをしてみたり、時には玩具を取り合っ気持ちをつつけ合う姿も。でもそんな時も“貸して”とジェスチャーで相手に伝えてみたり「かーしーてー」と言葉で伝えられる姿も見られるようになってきました。わらべうたや手遊び・ペープサートに紙芝居も大好きな子どもたち、見振り手振りで楽しんでいる姿にとっても可愛く成長を感じます。

この1年で身体ばかりではなく、心も大きく成長した子どもたちを見ると本当に嬉しく思います。残り少ないつぼみぐみでの生活も子どもたちと一緒に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

